

## サイエンスカフェの概要について（事後報告）

1. 開催日時：平成30年5月8日（火） 午後3時00分～午後5時30分

2. 開催場所：三重県立熊野古道センター 映像ホール

3. 関係団体等：三重大学

4. 役割

司会：春山成子（三重大学教授）

講師：木村学（東京大学名誉教授）、津村博（三重県立博物館学芸員）

5. 概要：

木村学氏が「プレートテクトニクスの説明、三重県から和歌山県南部に横たわる南海トラフの現在の活動」について講演を行った。後半、津村善博氏は東紀州のジオパーク活動、ジオサイトとすべき対象地域についての講演を行った。講演後、南海トラフの活動と防災に関わる質問があり、3.11の事例から災害リテラシーについての説明が追加された。東紀州地域のジオパークの今後の活動についての質問があり、将来展望について議論がなされた。

6. 参加人数：

講演者等：2名

その他の参加者：90名

7. 特記事項：

東紀州地域の参加者のみならず、和歌山県からの参加者が多く、現地の新聞などにも今回のサイエンスカフェが紹介されていた。